

キャラクター名
時坂 京<トヲカ ミヤコ>

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNエージェント
	ハヌマーン					
オプション			年齢	20	性別	女
覚醒	憤怒	衝動	飢餓	初期侵食率	31	%
出自	兄弟【弟】	経験	喪失【レネゲイドウィルス】	邂逅	自身【玉野椿】	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	3	1	1			5	行動値	9
感覚	2	0	1			3	(非装備時)	9
精神	2	0	1			3	戦闘移動	14
社会	1	0	0			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	7		射撃			RC	2		交渉		
回避	4		知覚			意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
日本刀	白兵	5r+7	3	6		命中-1
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯電話	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
インフィニティコード	P 執着	N 悔悟			
弟	P 執着	N 悔悟			
Dロイス-神速の担い手	P	N			
一条 誠	P 庇護	N 不安			
フードの少年	P 信頼	N 猜疑心			
幸枝	P 慈愛	N 不安			
源 春見	P 信頼	N 劣等感			

最大財産P: 6 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイント:ブラックドッグ	2	2	メジャー					
効果: クリティカル値-Lv(下限値7)								
さらなる波	2	2	メジャー			対決		
効果: 攻撃力+ [Lv*2]								
マシラのごとく	3	5	メジャー		単体	対決	80%	
効果: 攻撃力+ [Lv*10] 判定のダイス-5。1シナリオに1回								
アタックプログラム	3	2	メジャー	武器		対決		
効果: 命中判定の達成値を+ [Lv*2]								
音速攻撃	2	2	メジャー	武器		対決		
効果: ダイスを+Lv個								
雷の牙	1	2	メジャー	武器		対決		
効果: ドッジの判定のダイスを-Lv個する								
バリアクラッカー	2	4	メジャー	武器		対決	80%	
効果: ガード不可。装甲値無視。1シナリオにLv回まで								
マグネットフォース	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果: カバーリング 1メインプロセスに1回								
蝙蝠の耳	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果: あらゆる音を聞き分ける								
人間発電機	★		メジャー	至近	単体	自動		
効果: 接触した機械に電力を供給させる								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

弟がオーヴァードだったため存在自体は知っていたが元は普通の一般人。オーヴァードであった弟は人を護るために力を行使していたが、レネゲイドウィルスの侵蝕に負けジャーム化。弟をみすみすジャームへと変貌させた無力な自分と、彼を奪ったレネゲイドウィルへの憎悪からその場でオーヴァードに覚醒。自らの手でジャームと化した弟を殺害、その後弟のような悲劇をなくすこととレネゲイドウィルスの根絶を願ってUGNに就任する。

自身を閃光と比喩する彼女は、自身の能力を幾つも併用することで相手に切り込むことを得意とする。本人曰くこれは、「何よりも速くレネゲイドウィルスに躡られるジャームを死によって救いたい」という思いから自身を閃光と称すのも「光はどんな隙間にも、如何なるものの陰にも光は回り込み、どのようなところであって一切塞がれずに疾る」という考えからとのこと。一方でそのあり方はかつての弟と同じく、他人によっては生き急いでいるようにも見えるかもしれない。

配属となった支部は薬品臭く、支部長はマイペースでどうにも困惑させられっぱなし。事あるごとに愚痴ったり黄昏たりはするものの、なんだかんだで支部長のを強く信頼しており支部での生活も悪くは思っていない模様。

それからしばらくしたある時、彼女は弟が立ち向かったという計画を知る。文字通り身を壊すほどに疾走しつづけた弟が敗北した計画。それを目を逸らし、知らぬ顔を着込める彼女ではない。知ってしまい、理解したのであれば、彼女もまた疾走するほかにない。嘗て一人の少年が心に宿し燃やした炎の煌めきは、今こうして自分の中で電光へと変えて内に宿しているのだから。故に楽じゃないで、安らかに眠っていて、貴方が志半ばで果たせなかったことは私が必ず果たして見せるから。

そして彼女は『インフィニティコード』へと挑む。